

千葉支部例会及び レクレエーションのお知らせ

支部の皆さんお変わりなくお暮しの事と存じ
お喜び申上げます。

例会について
来る二月五日午後一時より

館山市館山一二二四山田千鶴子宅
当日の会費三十円

レクレエーションについて
来る三月二十六日
行き先は船橋ヘルスセンター

会費大人二百円子供百五十円
(昼食は各自持参)

集合場所国電船橋駅南口午前十時
バス下町下車、館山駅

会場
千葉銀行
南町支店
風呂や
八百や
山田宅
国鉄バス
又日本文
通バス

以上いずれも時間は正しく守って下さい。
千葉支部の皆さんは勿論の事他の支部の皆さん
もふるつて参加下さい。お待ち致します
尙連絡先は船橋市本町四ノ一五九八小仲井

電話は船橋一一局五七六
レクレエーションの〆切は三月二十日迄

以上いずれも時間は正しく守って下さい。
千葉支部の皆さんは勿論の事他の支部の皆さん
もふるつて参加下さい。お待ち致します
尙連絡先は船橋市本町四ノ一五九八小仲井

電話は船橋一一局五七六
レクレエーションの〆切は三月二十日迄

以上いずれも時間は正しく守って下さい。
千葉支部の皆さんは勿論の事他の支部の皆さん
もふるつて参加下さい。お待ち致します
尙連絡先は船橋市本町四ノ一五九八小仲井

青い芝 16.5.6 毎月2回発行 定価1部20円

-1- 青い芝 16.5.6 每月2回発行 定価1部20円



発行所 世田谷区豪徳寺一の八二
伊藤先生方 四三九〇八六九
社会福祉事業団体
日本脳性マヒ者協会
青い芝の会
印 刷 責任者 広 報 部
三 誠 社 三〇〇八八〇九

予算原案を見せて

石橋玲二

本部役員選挙について

投票について

前号でおしらせしましたように、来年度(昭和四十二年度)の本会本部役員の立候補者

氏名と、その立候補の弁(推せん文)をこの会報に掲載しております。そして、この選挙の投票をすることのできる人(本会正会員)

には、立候補者氏名を印刷してある投票用ハガキをこの会報と一緒に送りましたから、そ

の立候補している人たちの中から会の運営を任せてもよべと思える人六人を選んで、ハガ

キに印刷してある氏名に○印(六人に)を付けて、三月十五日までに送って下さい。

なお、投票は無記名投票ですからハガキに自分の名前を書く必要はありません。

(注) 本部役員六人とは、会則により会長一、副会長二、事務局長一、会計一、会計監査一でこれらの役職は選挙によってえらばれた六人の中で決められます。

（注） 本部役員六人とは、会則により会長一、副会長二、事務局長一、会計一、会計監査一でこれらの役職は選挙によってえらばれた六人の中で決められます。

（注） 本部役員六人とは、会則により会長一、副会長二、事務局長一、会計一、会計監査一でこれらの役職は選挙によってえらばれた六人の中で決められます。

（注） 本部役員六人とは、会則により会長一、副会長二、事務局長一、会計一、会計監査一でこれらの役職は選挙によってえらばれた六人の中で決められます。

（注） 本部役員六人とは、会則により会長一、副会長二、事務局長一、会計一、会計監査一でこれらの役職は選挙によってえらばれた六人の中で決められます。

（注） 本部役員六人とは、会則により会長一、副会長二、事務局長一、会計一、会計監査一でこれらの役職は選挙によってえらばれた六人の中で決められます。

で、面白しく拝見した。
最後に二つに分れてゲームをやった。

楽しい一日をおえ浅井氏始め奉仕して天候に恵まれた比較的暖い日に会員約五十人が集つて新年会が開催された。

今年も赤奉仕団の浅井氏が司会をかねて指導に当つて下さった。

まず会長の山北氏の挨拶から始まつた。

それから昼食に入った。赤飯のおにぎりで腹ごしらえしてから、浅井氏の指導で今年の千葉支の羊を折紙で手をして後でちぎつたが手の不自由の人ばかりなので、羊はむづかしいで円に変えた。その円の形によつて運勢はなんだするゲームであった。

今年はゲームの他にいろいろの出し物があった。まず会員の鈴木多美子さんのお琴の演奏があり、次いで、会員の大沢さんの友達の曲芸士がわざわざ来て下さつて傘の上での升まわしを始めいろいろの芸を見せて下され、スリルや笑いで充分に楽しもして下さいました。

その後に福引きがあつて、今年は文句によって當る形式を取つた。恋文をやつたりもらつたりが便箋と封筒であった。次から次へユーモラスにとんだ文句が出たので皆さん大喜びであった。

その後に福引きがあつて、今年は文句によって當る形式を取つた。恋文をやつたりもらつたりが便箋と封筒であった。次から次へユーモラスにとんだ文句が出たので皆さん大喜びであった。

三番目は、中村がお世話をなつている西荻窓教会学校の峰須賀先生が多忙の時をきいて来て下さつて動物や芸能人やワンマンカーのまねをユーモラスを入れてやって下さつたの

○新しい年を迎えて、皆さんは、新しい希望に燃えておられる事でしょう。

さる一月七日に新宿厚生金会館で目出たく山北氏と星谷すぎさんご結婚式を上げられました。

心から祝してお喜びを申上げると、共に新家庭の上の幸あらん事をお祈り致しました。

編集後記

○新しい年を迎えて、皆さんは、新しい希望に燃えておられる事でしょう。

会長山北氏の挨拶の中にある通りに、十年間も我々の手で運営して来た事は、何と言つても喜ぶべきではないでしようか。

今年は十周年を記念していろいろな行事をやる事でしようが、その中にも記念特集号を発行する事になつてゐるので、皆さんの一層の協力を頼つてやみません。

○次回に当会の役員の候補者氏名と特集号の原案を載せる予定です。

二月号の原稿は二月十日〆切 中村

会計雑感

星野秀子

毎月20日発行 定価1部20円

本部役員会報告

2月12日 定例役員会
出席者 山北 石橋 山口 芝 星野
議事 (1)各種報告事項 (2)本部役員選挙及び
総会関係について。

(1) A、星野会計より昨年十二月の歳末チャリティの結果が報告される(詳細別記)
B、前回の役員会で金沢英児君から、同君等の提案による「みどりのカンバ」(会員の中で職に就いている人たちが会費の他に幾らかずつカンバしようという主旨)について提案があつたが、その趣意書を職に就いている百人に送ったところ、現在までに六人から返事があった。(事務局より)
C、埼玉県支部例会が二月五日に川越であり石橋が出席した。

(2) A、来年度本部役員の立候補届は現在二名(文質 山北)次に本部役員会は三月十九日

歳末チャリティショウ決算報告	
切符売上	209,500.-
製作費	52,375.-
販売手数料	15,350.-
交通費	5,765.-
他	33,625.-
損失	102,385.-
純利	

昨夏に引き続き行なわれました事業益金獲得のための歳末チャリティショウの結果は右の通りです。これは当初目標額の1/2に止り、ひいては支出に計上されました「損失」(切符元れ残り分の負担金)をもたらす結果になってしましました。が、ともあれ一〇万余円の収益を得ることが出来ましたことは一重に感謝申し上げる次第です。

◎私が会計を受けもつようになってから四年になります。金庫の中は年中枯風が吹きすぎでいることは申せ銀行には「青い芝会館」設立資金として九〇万円がねむつてあります。私も人の子、何時廢がさすかも知れませんが、それを手に得たと申します。後へ手の回らぬ中にオアトと交代と頑いまさに増えその意図に深く敬服致しております。

◎本年度予算総額六九万円、この中事業収益として三五万円を計上しました。にもかかわらず二〇万余円を得るに止まり決算では赤字定となりました。このような折金沢英児さんを始め城南支部の有志の方々の発案されたり「みどりのカンバ」運動ばつぱつと申し込みも増えその意図に深く敬服致しております。

◎来期は十周年に当っており支出も本年度を大きく上回ることが予想されます折、ここで真剣に再考を皆さんにお願い致します。

◎本年度予算総額六九万円、この中事業収益として三五万円を計上しました。にもかかわらず二〇万余円を得るに止まり決算では赤字定となりました。このような折金沢英児さんを始め城南支部の有志の方々の発案されたり「みどりのカンバ」運動ばつぱつと申し込みも増えその意図に深く敬服致しております。

☆☆☆☆☆☆☆☆

石橋玲一氏を推す

中村 敏一

事務局設置以来その主にあさること四年(一昨年の交通事故で中座はしたけれど)その間会の中心となつて、会館設立の為の資金を着々と蓄積したり、先づは鳥合の衆の集まりをなだめかして十年目へと引っぱつて来た。片や保守反動の親分視され、攻撃を一身に集めているが平然と青い芝の運営に情熱をかたむけている。彼への期待は年と共に加わるばかりである。

金沢 桐氏を推す

石橋 玲一

昭和二年生れ。敏けんなるカナリック信者として『心の灯』をつくり主宰者として活躍している。そうした会運営の経験から云つても今まで役員でなかつたのが不思議なくらいである。創立以来十年を経、復讐化の一歩を踏み出だしたところに、金沢氏のおだやかな人格も、豊かな知性は利用すればする程光をはなつと思う。是非氏を役員にして頂みたい。

小仲井 康男

私は初めて役員に立候補する小仲井と申します。

近ごろは大部脳性小児マヒ(DP)者のP.R.が世間にいきとどいたので、私達に理解が深くなりましたが、まだまだ重度者や田舎にいる人達に明るい社会に出てもらうために私は初めて役員に立候補する小仲井と申します。

本会創設者の一人で元会長及び城南支部長最近は役員のボストからはなれていたが、青い芝のことはいつでも忘れないでいる。

高山 久子さん

金沢 英児

彼は本会の更生相談部を終始受け持つて来た。彼にはそれだけの身障者に関するあらゆる面での知識、経験並びに行動力を持ってゐる。脳性マヒ者同志の結婚ではおそらく彼が我が国で最初である。そして、今小学生の一男一女の子供が居り、良き家庭人である。彼の念願の一つは五十組の夫婦をつくることだそうだ。

材と云えよう。

(氏名あいうえお願)

達の青い芝の会をもつと強力なものにしなければならないと思いますので、おくればせながら立候補する次第です。

小山正義氏を推す

小泉圭司

無学から困難な道に立ちの者との問題に進んで取組み解決の道に努力をしている。人を忘れてはいけません。鋭い頭を持ち実行力と決断力で、何事もやりとげないと氣のすまない人です。

十周年を迎える四十二年度こそ新たな風を青い芝に吹き込ませる事が今後会の発展させる道と信じ、ここに神奈川支部の小山正義氏を推薦いたします。

高垣 映一氏

山北 厚

昭和二年生れ。敏けんなるカナリック信者として『心の灯』をつくり主宰者として活躍している。そうした会運営の経験から云つても今まで役員でなかつたのが不思議なくらいである。創立以来十年を経、復讐化の一歩を踏み出だしたところに、金沢氏のおだやかな人格も、豊かな知性は利用すればする程光をはなつと思う。是非氏を役員にして頂みたい。

小仲井 康男

私は初めて役員に立候補する小仲井と申します。

近ごろは大部脳性小児マヒ(DP)者のP.R.が世間にいきとどいたので、私達に理解が深くなりましたが、まだまだ重度者や田舎にいる人達に明るい社会に出てもらうために私は初めて役員に立候補する小仲井と申します。

本会創設者の一人で元会長及び城南支部長最近は役員のボストからはなれていたが、青い芝のことはいつでも忘れないでいる。

山口 豊氏を推す

石橋 玲一

彼は本会の更生相談部を終始受け持つて来た。彼にはそれだけの身障者に関するあらゆる面での知識、経験並びに行動力を持ってゐる。脳性マヒ者同志の結婚ではおそらく彼が我が国で最初である。そして、今小学生の一男一女の子供が居り、良き家庭人である。彼の念願の一つは五十組の夫婦をつくることだそうだ。

私は初めて役員に立候補する小仲井と申します。

近ごろは大部脳性小児マヒ(DP)者のP.R.が世間にいきとどいたので、私達に理解が深くなりましたが、まだまだ重度者や田舎にいる人達に明るい社会に出てもらうために私は初めて役員に立候補する小仲井と申します。

本会創設者の一人で元会長及び城南支部長最近は役員のボストからはなれていたが、青い芝のことはいつでも忘れないでいる。

特に一人一人の会員の事を思いやり、その相談相手になってくれる。ともかく、殆ど男性でしめている本部役員の中に、きめの細い考え方をし、そして熱意と見識のある高山さんのような女性の役員もまた必要ではないだろうか。

山北 厚氏を推薦

中村 敏一

青い芝の会の発起人のひとりであり、会長を七年間と副会長を二年間担当しているので当会にとって有力の存在と言えよう。

それに会長として円満さと何事にも耐えぬいて小さく事迄気を配つて実行して來たので名会長であったと云えます。

十周年の事業に於ても役員の一人として必要な人材として信じてやまない次第です。

山口 厚氏を推薦

石橋 玲一

昭和五年生れ。本会副会長として主に組織面を担当、地方支部との連絡等に活動し今日に至る。從来からの理論家に加え、昨秋に結婚して以来落ちついたせいか人間的にもぐっと成長して来た。ややもすれば行動力の欠けた会にとつて充分行動力のある氏は重要な人材と云えよう。

私は初めて役員に立候補する小仲井と申します。

近ごろは大部脳性小児マヒ(DP)者のP.R.が世間にいきとどいたので、私達に理解が深くなりましたが、まだまだ重度者や田舎にいる人達に明るい社会に出てもらうために私は初めて役員に立候補する小仲井と申します。

本会創設者の一人で元会長及び城南支部長最近は役員のボストからはなれていたが、青い芝のことはいつでも忘れないでいる。

思
う
ま
せ
い

「是正」「社會開發」

等を行ふ、この中で社会福祉国家の建設を図る事を公約として登場した、佐藤首相も収奪

11

苦しむ人々に一定の幻想を与えて来たりです
が……。
世界にも例を見ないと云われる高度成長の
陰に泣くこれら弱い人々に、社会保障の充実
は「一日千秋」の思いで待なれていたのです
又人間として最低限度生きる権利もある
と思うのです。
著しい産業経済の発展に比較し我が国の社
会保障がいかに劣悪なものであるかについて
は個々の数字を見るまでもなく、私達の回り
を見わたせば明白だと思います。
我が国のお社会保険制度が「社会保険」「社
会福祉」「公的扶助」「衆生衛生」の四つ
柱から、成立している事は御存じの通りです
この中で「社会福祉」と「公的扶助」は社会
会保険制度の中核をなす「社会保険年金」等
を補足、補充をなすものと云われています。
ここで補足、補充と云う意味はその足りない
部分を補うと云う意味なのですが事実はこ
れとまったく反対になつてゐるのです。
社会福祉の進んだ国と云われる國々に比較

担の率を引き下げようとすると同時にそれが単価をきめ自治体がその単価以上に支出した場合は分担しない事になつてゐるのであります。そしてこの「措置基準」のワクにしばられてその半数をしめると云う民間の施設労働者は定期昇給されないので、これが現在行なわれてゐる福祉政策であり、安上り行政の一環としての役割を果してゐるのです。さらに気になる事はこの「措置費」と云われる用語の中に日本の社会保障の性格がないのかと云ふことです。私達が法により一つの権利として施設を利用するのではなく支配者が被支配者に対して措置をしてやると云う思想が潜んでいたいから、この様な行政のもとで私達に真的住まいの社会が育つのか、疑問に思うのです。従つてこの安上りの福祉行政を押しつけられながら私達はバラ色の夢を長い間つぶつたのです。

見て來たようです。私達は私達のために何の
真実なのかそれが生活と健康と権利を守るを
ためにどの様な役割を果すのかこの辺で夢から
さめぬければならない時期に来て、いるようす
です。幸い人身障害福祉法も改正されるきさしがあ
ります。これが真に私達のためになるものよ
うか真験に討議して見る必要があるでし
う、もし良いものであるなら答申の完全実現
を要求する必要もあるでしょ。又私達の
会一でも総会が近づきます。十年を経過し
今日「会」が歩んだ道を総括しながら今後
事物をどの様に進めるのか具体的な指針を
の辺ではつきりさせる必要もあるでしょ。

私の感激

矢田昌子

他団体との連絡も考えなければならぬでしょう。
とにかく今私達がしなければならない事は、
余りに多い様です。しかしこれらについて一
つ一つ討議しながら運動を進める必要がある
しこの歩みは止めてはならない事も事実です。
それは自分自身の生活と健康を守るために又
多くの仲間の為に、後に続くであろう人々の
ためにも……。

くれ、とても楽しくすごしました。

その中で一番嬉しかったのは、会員としてのたった一人の友である半沢久子さんにお会い出来た事です。列車の中で、会って下さるか心配でしたから。

私の知らなかつた世界をこえて来られた娘性のある方で、なんとなく初対面ですときめつてしまふのですが、文通していく

少ない和歌山に居ると、一人ぼっちと云う感じになりやすので、しっかりと自分のみをみつめて友達を沢山つくる事を教えられました。半沢さんは、伊藤先生に「P」と云われ、私は先生に光明をすすめられそして、「青い芝の会について「横の連絡がとれる」と、バツクボーン（私の思へすごしかも知れませんけれど）になつて下さつて居ります。

十五年来の別の障害の友同席したのです
が、形ばかりのつき合いでものたりなく感じて居ましたが、半沢さんは、五ヶ月くらいの文通でしたが、身上話等も交わせる程で、その違いにびっくりせすにはいられませんでした。

半沢久子さん、未完成の私ですが、がんばりぬくつもりですから、これからも会つて下さいね、呼び出しても良いかしら？

伊藤先生が横の連絡の第一歩とでも素晴らしいで、これからがとても楽しみです。
会員の方々も、もともと積極的に重症の方は、その方なりに工夫されて「自分はだめだ」とと思わずに、仲間とかたらいを持つよう心がけたら、同じ人間生活を送るのですもの、楽しく生きましょう。

お寒さきびしき折、お体に気をつけてそれの人生を思い残す事なくすこしましょう。

して見ても全体の各種給付率は三分の一以下であり、我が國の場合廃疾、老令、遺族保障の給付費は主要十ヶ国の中の四分の一と最低なのです。

私達に關係の深い福祉年金にしても子供のお小遣いの額を出ないものでし、末だ児童手当制度もない事又各種保険年金制度にしてもその基金の多くを拠出するなど世界にも余り例を見ないのです。

これらを見ただけでも社会福祉制度がこれを補足するなどと云うものでなく、公的扶助や社会福祉が肩替りさせられているのが実態なのです。「総合的」「包括的」な社会保障制度でなければならぬのはが身障福祉法を始めその対象別に単独立法化され「福祉」を保障すると云うものになつてゐるのです。このような貧弱な社会保障のままかとして肩替りをさせられている社会福祉がいかに見せかけだけのものであるか自明の事と思ひます。

そして私達の考え方には、これら、安上り行政維持のため社会福祉と云う美名のもとに慈惠的、恩恵的な保護政策の形を残し現在ますます拡大しようとしている事です。昨年の地方財政運営方針に関する自治省指示の中で「……施設など必ずしも地方団体が直接經營する必要のないものについては、民間へ委託するなど間接經營方式の採用を検討されたいこと」と明らかに地方自治体の負担軽減を意図したものである事を物語つ

赤い羽根募金を始め……の箱各種厚生事業
「固体等を使わなければ枚舉にいたまがないので
あります。それは当然国で又憲法で保障し生きる権
利として持つてゐるはずのものを肩替りさせ
ようとしているのです。
身障者の団体がこれら一連の奉仕とか善意
と云われるものに依存してゐる間は、又その
様な氣持が残つてゐる間は眞の福祉国家は到
来しないし別な意味では私達自身が福祉国家
の建設をほんでいると云つても過言ではない
と思うのです。
もちろん現在行なわれてゐる共同募金を始め
これら民間慈善団体及民間活動家と云われる
人々の行動を否定するものではありませんし
現段階に於ては必要ですらあると思うのです
福祉施設を例にとってもその半数近くが民
間の篤志家に依存してゐるのです。その為に
そこに収容されてゐる人々、又施設に働く労
働者はその生活権すら守られていないのです。
この様な中ではその絶対数が足りないと云わ
れる各施設も定員に満たないのも当り前な
です。社会福祉施設運営経費の中に「措置費」
と云われるものがあります。
これは国と自治体がそれぞれの比率分担し
あうものであり、自治体が適用したものにつ
いては予算のあるなしにかかわらず国は一定
の率を支出しなければならないのです。ところ
がそれだけでは地域住民につきあげられる
自治体の支出を制限する事が出来ないので分

事務局便り

石橋玲一

青い芝 No.56 毎月20日発行 定価1部20円

○四十二年二月、早いもので本期ももうあ
とわざかになってしまった。毎年のことなが
ら仕残したことの多さにあわてるばかりであ
る。

○社団法人化の件は、現在都庁の段階にあ
り必要書類の審査が始まっている。おそらく
来期中には結論が出るものと思っていく。
○郵便料金値下げの問題はまだ当局から委
員会に対し回答が出ていないので、会として
は近く委員会に運動再開の要求をするつもり
でいる。

○施設々立はまた本年も泰山鳴動におわっ
てしまつた。力のいたらないを痛感している。
その中に埼玉では施設々立の動きが本格化
している。また茨城においては、今年頃々と
赤ちゃん誕生とか、多くの批判の中に前進し
ているマハラバ村コロニーには敬服している。
一方高崎コロニーの予算が大巾に削減され
たと聞く、復活要求がどの程度まで認められ
るか注目したい。

○役員に対する障害保険は一人当たりの掛金
が会としては払いきれないの見送りにな
た。物価上昇の折から会の蓄積金は頭打ちの
傾向にある。事業益金の問題は社会性のそれ
同様もと活発に討議されなければならない
のだが……。

先般 私達数名の者が発起人になって「みどりのカンバ」なるものを提唱しましたところ二月十日現在で六名様のお申込みを頂き嬉しうる存じます。先づは厚く御礼申上げます。

尙 同カンバは会員の中で職業を持っている人が会費の他に夫々年に五〇〇円（年一回納入）、六〇〇円（年二回分納）を継続的にカンバして、会の活動を助け又もりたてて行こうと言うもので、お心ざしのある方は何時申参加下さい。

金沢英児

城南支部例会のお知らせ

春三月を迎える暖かくなり支部の皆様お元気でお過しの事と存じます。

今年第一回の例会を開きますから、多數ご参加下さるよう御願い致します。（他の支部の方もどうぞ）

日時 三月五日（日）午後一時より

場所 目黒青年会館（目蒲線武蔵小山下車）

会費 五十円

城南支部例会のお知らせ

春三月を迎え暖かくなり支部の皆様お元気
でお過しの事と存じます。
今年第一回の例会を開きますから、多数ご
参加下さるよう御願い致します。（他の支部
の方もどうぞ）
日時 三月五日（日）午後一時より
場所 目黒青年会館（目蒲線武蔵小山下車）
会費 五十円

埼玉支部の二月例会は、二月五日川越の新井紀子、時子さんのお宅で開かれた。当日の参会者およそ七十五名。久しうぶりに支那の例会に出席した私はその家庭的な、なごやかな空気にてけこみ楽しい日をすごさせていただけた。おだやかな日本さんへ進歩的な考え方の新井さんのコンビはまさに絶妙といえよう。話し合われた社会活動、就職等の問題も一人が実際に活潑に発言していくことはこの支部の前途が明るいものに思われた。こうした家庭的なむつまじさは横の連りの深い地方支部だけに見られるようだ。

石橋玲二

編集後記

○今年ももう当会の役員の改正になってしまつた。今年は十周年の事業を行う予定であるので、有力の身軽に活動が出来る役員が出ることを願ってやみません。

○十周年記念号の特集のテーマは、左記の通りに致しますので、一層のご協力下さるよう願ってやまない次第です。

○家庭(生活記録 親子関係 兄弟姉妹関係 自分の置かれている立場 その他) 社会(職場記録 団体関係 その他) 施設(園内生活 見学感想 その他) その原稿の〆切りは退つてお知らせします ○次の原稿の〆切りは三月十五日(中村)

埼玉支部例会の記

石橋 玲二
二月五日川越